

提案型公共サービス民営化制度提案審査結果

提案No.	1	提案者	パーソルテンプスタッフ株式会社
-------	---	-----	-----------------

対象事業No.	132	担当課	市民生活部 市民課
対象事業名	総合窓口の運用業務		

審査委員会での主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提案の金額は市として財政負担が増えることになる。人件費を考慮し、業務内容を精査した協議をしておくことが必要。 ・ 様々な受託実績があり、他市の良いノウハウを吸収していくことができる。 ・ 実際に業務を行っていくにあたり指示系統が2つに分かれることが懸念されるので確認が必要。 	
審査結果	提案の採否	採用
	<p>他市での導入実績も多くあり、団体能力として信用性があることに加え、広域的なエリアで業務に対応できる人員をシェアできること、他の自治体での良い対応方法を我孫子市に取り入れていくことができるという強みがある。</p> <p>市の業務について熟知しているうえでのレイアウト変更により、業務の工数の削減が期待できる。</p> <p>新たな技術の導入（AI/RPA）の推進も本提案の費用の中で行えることができ、独自性がある。</p>	

提案型公共サービス民営化制度提案審査結果

提案No.	2	提案者	東日本電信電話株式会社
-------	---	-----	-------------

対象事業No.	951 862	担当課	生涯学習部 図書館 教育総務部 指導課
対象事業名	図書館の情報化推進 学校図書館活用の推進		

審査委員会での主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・システムの統合は良いことだと思うし効果もわかるが、市民図書館と学校図書館のネットワーク以外でのコラボレーションや費用対効果でのメリットも期待したい。 ・「子どもの読書活動推進計画」を推進していくためには今後もいろいろな経費がかかってくるのでそれもふまえて提案されている金額を考えていった方が良い。 	
審査結果	提案の採否	採用
	<p>教育 ICT におけるデータセンター及び回線の活用、マルチベンダーとしての市にとって最適なパッケージの選定による、「子どもの読書活動推進計画」に沿った、中長期的な視点での図書館環境の構築は、提案者にしか行えない独自性がある。</p>	

提案型公共サービス民営化制度提案審査結果

提案No.	3	提案者	大日本印刷株式会社
-------	---	-----	-----------

対象事業No.	132	担当課	市民生活部 市民課
対象事業名	総合窓口の運用業務		

審査委員会での主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 拡張しやすいようにシステムが構成されているように感じる。将来的には行政の仕事のやり方が変わってくると思うので、その時にまたゼロから作り直す手間がかからないという意味では非常に優れている。 ・ 所管課が再度入力する手間がなくなるのであれば、その部分の人件費削減も期待できるのではないか。 ・ このシステムなら実施しながらの改善も容易なのではないか。 ・ QRコードの活用を出してきたということは、良いことと言える。 	
審査結果	提案の採否	採用
	<p>行政の手続の電子化がなかなか進まない中、タブレットによる「ナビ付申請書」の導入による市民の受益は大きい。</p> <p>今回の提案にあたり新たに開発された QR コードを活用した複数の部署間の連携は我孫子市で初めて実証実験をするもので独自性がある。実証実験であるため安価な導入も期待できる。</p> <p>今後行政の仕事がさらにシステム化・電子化が進んだときには対応しやすく汎用性がある。市民課のシステムに限らず活用していくことも可能と考えられる。</p>	